

HCDアワード ベストプラクティス推薦書

*は記入必須事項です

事例名*	いずれかを削除*	記入者氏名*	記入日*
<p>自社プロダクト、ワイヤレスオーダーシステム（QOOpa）開発</p>	<p>自薦</p>	<p>東海 連</p>	<p>2014年5月 1月 30日</p>
<p>推薦理由*： HCD活動として優れている点、今後のご自身の活動において参考になる点などを記述して下さい。</p> <p>本プロダクトの開発活動は、飲食店経営関係者へのヒアリングを基にシステム開発を実施し、弊社グループの運営する実店舗を通してシステムを運営に活用し評価を実施、継続的な改善・拡張を行っているサービスとプロジェクトプロセス・環境・体制を実現している点が優れている。</p> <p>また、本プロダクトおよび弊社自身、また実証実験（実店舗）の取組みの紹介による、HCD/UXDの啓もう活動も行っており、多数企業やメディアにてその取組をご紹介、他業種展開の受注を頂けている。</p> <p>推薦者自身もプロジェクト参画メンバーではあるが、HCDプロセスや手法、考え方をベースにした活動が、サービス/プロダクトや事業設計の際の適用に繋がっている。</p>		<p>ISO9241-210で規定するプロセスの特定*： 5つのサブプロセスの中で該当する部分を特定し 活動の詳細をご記述ください。</p> <p>飲食業界の経営経験者や導入戦略担当、UXデザイナー、設計・開発者、関連デバイスの協業パートナーといった多様な人材により、「人間中心デザインプロセスの計画」では、開発前（システム導入者：飲食経営者）、実店舗での実証実験（システム利用者：店舗スタッフ）で挙げたユーザー要求を基に、開発・改善を実施。また実証実験での「要求事項に対する設計の評価」を実施している。実証実験では、上記の様々な役割から全メンバーが参加し改善要望を挙げ、改善へと繋げている。</p>	
<p>最終成果物の概要*： 概要を説明し 成果物を示す画像を貼ってください。ウェブページの場合はURLを明記して下さい。</p> <p>株式会社セカンドファクトリーが提供するQOOpaは、クラウドとデバイスを活用した、飲食店の経営に革命を起こすソリューションです。QOOpaの目指すコンセプトは“QOOpaを導入した飲食店の経営をエンターテイメントに変えること”です。私達はこれを“日本発のフードエンターテイメントの実現”と呼んでいます。このコンセプトの実現のために、QOOpaには飲食店のオーナーが抱えている課題を解決するだけでなく、飲食店の経営を攻めの姿勢に変えるための機能が詰まっています。</p> <p>多くの飲食店が抱える課題には、まだまだITが解決できるものがあります。「ノウハウの共有と人材の育成、客単価の低下、競争の激化、接客サービスの充実」など。競争の激しい飲食業界で成長を続けていくためには、常にサービスを刷新していかなければいけません。さらに、そういった課題解決のためにシステムを導入しようとした際の障壁は導入コストです。</p> <p>QOOpaはSaaS形式であり、またマルチプラットフォームに対応しているため、専用のハードウェアを購入することなく、利用を開始できます。このことで導入の容易性を確保しています。</p> <p>QOOpaが提供する最大のビジネスインパクトは、未来を予想するための証拠を提示し、柔軟に経営判断を行うことができる点です。</p> <p>店員が操作するスマートフォン等のデバイスで受け付けたオーダー情報は、ただちにMicrosoft Azure上に格納され、専用のBusiness Analyze画面から、リアルタイムに情報を見ることができます。確認できるのは、売り上げの集計情報だけでなく、現在、何組の顧客が何をどのくらい注文して</p>		<p>専門家としての評価*： 評価するポイントやできばえ、表彰による波及効果などをご記述ください。</p> <p>HCDプロセスの手法やプロセスや考え方をベースにした、飲食業におけるモバイル×クラウド活用事例であるため、Microsoftの事例紹介同様（参考情報参照）、飲食業界だけでなく、広域な業界に対して適用が可能と考える。つまりHCDをベースにした活動により、現業務の問題解決だけではなく、業務プロセス自体の変革が行えるモデルケースと位置付けることも可能なため、多岐に渡る業界・企業に対するHCDの訴求性は高いと考える。</p>	

HCDアワード ベストプラクティス推薦書

*は記入必須事項です

いるのか?といったテーブル情報も含まれます。飲食店のオーナーやフランチャイズの経営層は、店外にしながら、スマートフォンで簡単に店舗のリアルな変化を捉える事が出来ます。

このリアルタイムなBusiness Analyzeは、例えば、天候が悪く顧客の数が少ない場合、急遽ディスプレイキャンペーンを行うような柔軟な経営判断を可能にします。

既存のPOS(Point of Sales)システムが持っている機能も当然揃えているため、飲食店の運営に欠かすことができない、オーダー受付から精算までを完全にサポートします。

受付番号 : 23

同意事項* :

ご推薦いただいた事例は、推薦者名と共に、HCD-Net内で公開いたします。公開の可否について、以下のいずれかを○で囲んでください。

承諾する

事例名* 自社プロダクト、ワイヤレスオーダーシステム（QOOpa）開発	参考資料：以下の欄内に添付してください。画像は合計1GB以内にしてください。 (必須) 本申請に記載されたプラクティスの成果物（製品やウェブサイトなど）の画像。 (任意) 本申請に記載されたプラクティス事例が紹介されている新聞・雑誌・ウェブページの記事や論文など。
---	--

■ 自社プロダクトの実証実験店舗の参考情報

- ・ 極鶏.Bar Shonan Beach Store (Facebook)
<https://www.facebook.com/gcenoshima?rf=271264329678653>
- ・ 東京唐揚 極鶏 (ホームページ)
<http://www.gokuchie.jp/>
- ・ 株式会社 セカンドファクトリー (ホームページ)
<http://www.2ndfactory.com/>



■ 各種メディア掲載記事

- ・ Microsoft 導入事例 記事
<http://www.microsoft.com/ja-jp/casestudies/2ndfactory.aspx>
- ・ BigLife21 記事 株式会社セカンドファクトリー - ITで飲食店の経営をエンターテイメントに変えるQOOpa 有用性を実証するため自ら唐揚げ店を運営!
<http://biglife21.com/companies/6349/>
- ・ Build Insiderオピニオン：大関興治
<http://www.buildinsider.net/column/oozeki-kouji>
- ・ ZDNet Japan 記事 海の家を自ら運営してWindowsタブレット導入ノウハウをためる--セカンドファクトリーの取り組み
<http://japan.zdnet.com/article/35054062/>

■ プロジェクトに関わった弊社 HCD専門家

- ・ セカンドファクトリー 井原 亮二 (第2回合格者)
- ・ セカンドファクトリー 小川 達樹 (第3回合格者)
- ・ セカンドファクトリー 東海 連 (第3回合格者、推薦人)

※ また、弊社は人間中心設計推進機構の賛助会員です。

受付番号：23